

◇平成30年度活動総括と令和元年度活動方針◇

30年総括

- ① 4つの補助金事業を柱に活動は順調に推移しました。
- ② 各大会も締め切りを待たず応募者も多く認知度が確立してきたように思う。
- ③ 親子 De スカッシュも定着し、毎回応募者が多く今後も継続事業としていきたい。
- ④ ジュニア大会6回目を数えました、大学へ卒業したり受験に突入したりと子供たちが成長していくと共に練習に数が少なくなり試合参加なども減ってきている。
- ⑤ 岡山の合宿は初めて体験するビッグコートでそれぞれ日ごろできないトレーニングが出来、岡山のジュニアとも交流が出来てよかった。
- ⑥ 市民総合スポーツ大会の当日的当てイベントをさせて頂いて、よかった。
スカッシュを認識してもらうためのイベントの工夫が必要。

令和元年 方針

- ◇今年度も親子 De スカッシュを活動の中心におき認知度を広げていく。
- ◇総合スポーツ大会入場行進の参加者目標数を前年度より大幅に増やしたい。
- ◇福岡市育児園の子供たちを再度声掛けしたい。
- ◇福岡県スポーツ協会加盟への準備

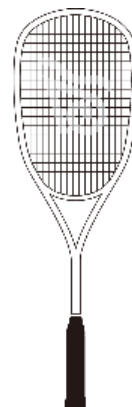
課題・検討事項

- ・役員の人数を増やして運営をスムーズにしていきたい。
- ・協賛社を募っていきたい。

・恒常的な活動をするために下記のビジョンの達成が必要です。

☆福岡市スカッシュ協会のビジョン

- 1、スカッシュ普及のための人づくり、コート作り！
- 2、2026年アジア大会(名古屋) 福岡から選手を出そう！
- 3、盤石なFSA 組織作りを！



「見せちゃれ！スカッシュの力！」